

さぼった日も忙しい日もチラ見するだけ おさぼりカード



1 綴りと発音

- 1 アルファベットは基本的にローマ字読み。
- 2 母音の組み合わせ(ei, eu, au, ie)に注意。

2 規則動詞

- 1 人称代名詞：**ich**私、**du**君、**er**彼、**sie**彼女、**es**それ、**wir**私たち、**ihr**君たち、**sie**彼ら・彼女ら・それら、**Sie**あなた(方)
- 2 ドイツ語の動詞は人称と数に応じて語尾が変化する。
ich lerne, du lernst, er lernt, wir lernen, ihr lernt, sie lernen
活用語尾は**エストテンテン(-e, st, -t, -en, -t, -en)**。

3 sein, haben

- 1 sein (～である)
英語のbe動詞にあたる。不規則変化。形容詞を伴って状態や様子を、名詞を伴って職業などを表す。
ich **bin**, du **bist**, er/sie/es **ist**, wir **sind**, ihr **seid**, sie **sind**
- 2 haben (持っている)
英語のhaveにあたる。2人称単数のdu、3人称単数で不規則変化。「空腹」や「喉の渇き」などもhabenで表す。
ich **habe**, du **hast**, er/sie/es **hat**
wir **haben**, ihr **habt**, sie **haben**

4 文の構造、疑問文・否定文

- 1 平叙文では動詞は2番目。
- 2 動詞以外の語順は比較的自由。
- 3 疑問文：疑問文は「動詞→主語」の順で。
- 4 否定文：否定したい語句の前にnichtを置く。

5 疑問文への答え方、疑問詞

- 1 決定疑問文には、**ja** / **nein** で答える。
- 2 補足疑問文
疑問詞 + 動詞 + 主語 (+目的語)?
wann「いつ?」 **was**「何?」 **wer**「誰が?」
wie「どんなふうで?」 **wo**「どこで?」
woher「どこから?」 **wohin**「どこへ?」

6 名詞の性と数

- 1 名詞の性は**男性der**・**女性die**・**中性das**の3つ。
- 2 辞書を引く時は、**性と複数形**もチェックしよう。
- 3 名詞の性にかかわらず、複数形の定冠詞は**die**。
- 4 固有名詞だけでなく、一般名詞も大文字で。

*ただしichは小文字

7 定冠詞

名詞の性と格に応じて変化する。

	男性	その手紙	女性	そのドア	中性	その子	複数	それらの本
1	der デア	Brief ブリーフ	die ディ	Tür テューア	das ダス	Kind キント	die ディ	Bücher ビューチャー
2	des デス	Briefes ブリーフェス	der デア	Tür テューア	des デス	Kindes キンデス	der デア	Bücher ビューチャー
3	dem デム	Brief ブリーフ	der デア	Tür テューア	dem デム	Kind キント	den デン	Büchern ビューチャー
4	den デン	Brief ブリーフ	die ディ	Tür テューア	das ダス	Kind キント	die ディ	Bücher ビューチャー

*男性・中性名詞の2格では、語尾にs(またはes)がつく

*複数名詞の3格では、多くの場合、語尾にnがつく

8 不定冠詞

名詞の性と格に応じて変化する(複数形にはつかない)。

	男性	一部分	女性	1 言語	中性	1 部屋
1	ein アイン	Teil タイトル	eine アイネ	Sprache シュプラーヘ	ein アイン	Zimmer ツィンマー
2	eines アイネス	Teils タイトル	einer アイナー	Sprache シュプラーヘ	eines アイネス	Zimmers ツィンマース
3	einem アイネム	Teil タイトル	einer アイナー	Sprache シュプラーヘ	einem アイネム	Zimmer ツィンマー
4	einen アイネン	Teil タイトル	eine アイネ	Sprache シュプラーヘ	ein アイン	Zimmer ツィンマー

9 定冠詞類(dieser, welcher)・所有冠詞、否定冠詞

- ① 重要な定冠詞類：**dieser**(この～)、**welcher**(どの～?)
- ② 所有冠詞(mein, dein…)と否定冠詞(kein)は、不定冠詞に準じた変化をする。

10 人称代名詞

1格	ich	du	er	sie	es	wir	ihr	sie	Sie
3格	mir	dir	ihm	ihr	ihm	uns	euch	ihnen	Ihnen
4格	mich	dich	ihn	sie	es	uns	euch	sie	Sie

- ① 疑問詞 **wer** も格変化する (**wer, wem, wen**)。
- ② 男性名詞は「彼」(er, ihm, ihn)、女性名詞は「彼女」(sie, ihr)、中性名詞は「それ」(es, ihm)に置き換え可能。

11 3格・4格をとる表現

- ① 「調子が～である」は **es geht** + 人の3格 (**mir, dir** など)
- ② **gefallen**+3格「～の気に入る」、**gehören** + 3格「～のもの」
- ③ **finden**+4格+形容詞「～を…だと思う」

12 不規則動詞

- ① a→äの変化(fahren) du **fährst** / er **fährt**
- ② e→iの変化(helfen) du **hilfst** / er **hilft**
- ③ e→ieの変化(sehen) du **siehst** / er **sieht**

13 話法の助動詞① können

- ① これまで動詞が置かれていた所(文の2番目)に話法の助動詞(人称変化)、本動詞は不定形で文末に置く。
- ② 主語が単数の場合は不規則変化する。
ich **kann**/du **kannst**/er **kann**

14 話法の助動詞② müssen, dürfen, wollen

- ① しないといけない(müssen) ich, er **muss**/du **musst**
- ② してもよい(dürfen) ich, er **darf**/du **darfst**
- ③ したい(wollen) ich, er **will**/du **willst**

15 分離動詞と非分離動詞

- ① 分離前綴りは文の後ろへ移動。Der Zug **fährt ... ab**.
- ② 疑問文：動詞(fahren) + 主語…前綴り(ab)？
疑問詞 + 動詞(fahren) + 主語…前綴り(ab)？
- ③ 話法の助動詞を伴う文：
主語 + 話法の助動詞…分離動詞の不定形(ab|fahren).

16 前置詞① 場所を表す前置詞

～から	aus	～へ	nach	～で(に)	in
～の上方(で/へ)	über	～の上(で/へ)	auf		
～の下方(で/へ)	unter	～沿い(で/へ)	an		
～の隣(で/へ)	neben	～の前(で/へ)	vor		
～の後ろ(で/へ)	hinter	～と～の間(に/へ)	zwischen		

- ① 「状態」は3格、「ある方向への動作」は4格で表す。
- ② 前置詞と定冠詞の融合：in dem → im, in das → ins

17 前置詞② 時を表す前置詞

～月に	im (=in+dem) + 月
～曜日に	am (=an+dem) + 曜日
～時に	um ○ Uhr

ab (無冠詞で)「～から」	bei 「～の際に」
nach 「～の後で」	seit 「～以来(ずっと)」
vor 「～の前に」	von ～ bis ～「～から～まで」

18 再帰動詞と再帰代名詞

- ① 再帰代名詞は、3人称と親称2人称Sieでは**sich**、ほかは人称代名詞と同じ形。

1格	ich	du	er/sie/es	wir	ihr	sie	Sie
3格	mir	dir	sich	uns	euch	sich	sich
4格	mich	dich	sich	uns	euch	sich	sich

(参考：人称代名詞の変化)

3格	<i>ihm</i>	<i>ihr</i>	<i>ihm</i>	<i>ihnen</i>	<i>Ihnen</i>
4格	<i>ihn</i>	<i>sie</i>	<i>es</i>	<i>sie</i>	<i>Sie</i>

- ② 前置詞と結びついて使われる再帰動詞
sich erinnern an + 4格(～を覚えている)、
sich interessieren für + 4格(～に興味がある)など。

19 命令形と勧誘の表現

- 1 命令形は3種類。相手(du, ihr, Sie)により変わる。
- 2 duに対し「ゆっくり話して!」: **Sprich** langsam!
ihrに対し: **Sprecht** langsam!
Sieに対し: **Sprechen Sie** langsam!
- 3 seinの命令形
(duに) **sei**, (ihrに) **seid**, (Sieに) **seien Sie**

20 形容詞

- 1 名詞にかかる形容詞は語尾が変化する。
- 2 語尾変化のカギは鍵(鍵の形の中では語尾が-en)
定冠詞(類) + 形容詞 + 名詞 不定冠詞(類) + 形容詞 + 名詞

	男性	女性	中性	複数		男性	女性	中性	複数
1格	-e	-e	-e	-en	1格	-er	-e	-es	-en
2格	-en	-en	-en	-en	2格	-en	-en	-en	-en
3格	-en	-en	-en	-en	3格	-en	-en	-en	-en
4格	-en	-e	-e	-en	4格	-en	-e	-es	-en

21 比較級と最上級

- 1 比較級は -er、最上級は -st を形容詞の後に付ける。
- 2 「…よりも〜だ」 比較級 + als ...
「もっとも〜だ」 am 最上級 + en
- 3 比較級・最上級が名詞にかかるときは形容詞の変化語尾を加える。

22 数字・時刻の表現

- 1 21以上の数字：1の位 + und + 10の位
- 2 100以上の数字：100の位 + 1の位 + und + 10の位
- 3 「○時△分です」Es ist ○○ Uhr △△.
- 4 「…分過ぎ」には nach を、「…分前」には vor を用いる。
- 5 「15分」には Viertel、「半」には halb を使う。

23 副文

- 1 従属接続詞には、dass, obwohl, weil, ob などがある。
- 2 副文では動詞(助動詞を含む場合は助動詞)を後置する。
- 3 wo, wann, was などの疑問詞を用いて間接疑問文を作ることができる。

24 zu 不定詞

- 1 zu 不定詞(zu + 動詞の不定形)で、「～すること」を表す。
- 2 分離動詞の zu 不定詞は、分離前綴り + zu + 動詞部分を1語で書く。
aufzustehen (起きること)
- 3 zu 不定詞句が主語の場合、形式主語 es から始めることもできる。

25 esの用法

- ① 気象表現は、es regnet (雨が降る), es schneit (雪が降る)などの成句で覚える。
- ② esを用いたさまざまな熟語表現
es geht + 3格(～の調子が…だ)、es gibt + 4格(～がある)など。

26 haben を伴う現在完了

- ① 過去の出来事は、基本的に現在完了で表現する(特に会話)。
- ② habenの人称変化+過去分詞で表す。
- ③ 過去分詞は、動詞の前にgeを加え、語尾のenをtに変えて作る。
→ **ge---t**

27 sein を伴う現在完了

- ① 発着・往来・状態の変化を表す完了の助動詞はsein。
- ② 不規則動詞が多いので、過去分詞形に注意。
fahren→gefahren、kommen→gekommen、gehen→gegangenなど。

28 過去形

- 1 動詞の不定形の語尾-enを-teにしたものが過去基本形。
- 2 過去基本形は人称変化する。
- 3 sein、haben、話法の助動詞の過去形は会話でもよく使われる。

29 受動態

- 1 受動態はwerden (人称変化) + 過去分詞。
- 2 過去の受動態はwurde (人称変化) + 過去分詞。
- 3 行為者を表すときはvon+3格(人)またはdurch+4格(災害など)。

30 関係代名詞

- 1 関係文中での先行詞の性・数・格に応じて変化する。
- 2 ただし、一部(2格と複数3格)を除き定冠詞の変化と同じ。
- 3 関係文はコンマで区切り、副文にする(定動詞を後置)。